

# 一笑満開

第59号 令和7年 9月10日 発行

今月のイチバン♪

「料理のうでは健在！  
華麗なる包丁さばき」



夏色に包まれて  
～今年も夏まつりを開催しました～



射的・ボール投げ・輪投げとゲームに集中！  
皆さん高得点をねらって奮闘していました

射的



最後は炭坑節を踊り  
アイスクリームでひんやりと



## 手を動かすと脳も元気♪



手や指をよく動かすことは、脳を元気に保つ秘訣です。脳の中では手が大きな領域を占めており、動かすたびに脳が刺激されます。

グループホームゆりはまでも色々な道具を使いながら手を動かすことを意識して取り組んでいます



各地区で夏祭りが開催されきれいな花火を鑑賞し、少しの涼を楽しんで頂いた中、利用者の皆様も厳しい暑さ乗り越えて、大きく体調を崩されることなく過ごされました。

まだまだ日中は暑い日が続いておりますので、ご心配される事もあるかと思えます。利用者の方々の水分補給や体調には十分注意してまいります。

森田

### 編集後記

## 9月行事予定

敬老会  
9月13日(土)  
14:00~15:30

敬老の式典  
お茶会

## 認知症とコミュニケーション

今日からできる！具体的なコミュニケーション術をご紹介します

### 話しかけるとき

- 笑顔で、穏やかな表情で。不安な気持ちを和らげます。
- 視線を合わせて。正面から、同じ高さの目線で話すと、気持ちが伝わりやすくなります。
- 優しい声のトーンで。大きな声や早口は、相手を驚かせ、不安にさせてしまいます。
- 短い言葉で、分かりやすく。「お茶を飲んで、それからお薬を飲みましょう」ではなく、「まずはお茶をどうぞ」と一つずつ伝えます。
- 「はい」「いいえ」で答えられる質問も活用。「何が食べたい？」よりも「お魚とお肉、どっちがいい？」と具体的に聞くと、答えやすくなります。

### 話を聴くとき

- 優しく相づちを打つ。「うん、うん」「それで？」と関心を示すことで、ご本人は「聞いてもらえている」と安心します。
- 言葉の裏にある感情をくみとる。例えば「家に帰りたい」という言葉の裏には、「寂しい」「不安だ」という気持ちが隠れているのかもしれない。「一緒にいましょうね」と、気持ちに寄り添う言葉をかけてみましょう。
- 感謝の言葉を伝える。「ありがとう」「助かるよ」といった言葉は、ご本人の喜びや役割意識につながります。

### 言葉以外のコミュニケーション

- 優しく触れる。不安そうなときに、そっと手や背中に触れることで、言葉以上に安心感を伝えられることがあります。
- 一緒に好きなことをする。昔好きだった歌と一緒に歌ったり、散歩をしたり。共通の楽しい時間は、心を繋ぐ大切なひとときです。

認知症の方とのコミュニケーションに、「これが正解」というものはありません。うまくいかない日もあります。困った時は私たちスタッフにもどうぞお気軽にご相談ください

